

# 公益財団法人佐藤陽国際奨学財団

## 私費留学奨学生 募集要項

### (秋募集)

2015年10月期 私費留学奨学生 (奨学支援期間:2015年10月～2017年9月)

2016年4月期 私費留学奨学生 (奨学支援期間:2016年4月～2018年3月)

公益財団法人佐藤陽国際奨学財団は、次のような学生を支援します。

- ・ 学業に優れ、学業に専念する者
- ・ 日本文化をはじめ、異文化理解など国際交流に努める者
- ・ 地域交流、ボランティア活動など社会貢献に努める者
- ・ 学んだことを社会に役立てる意欲のある者

**書類受付期間: 2015年8月20日(木)～2015年8月25日(火)必着**

ただし、2015年10月及び2016年4月期入学の新編入生(学部生)及び新入生(大学院生)に限り  
9月16日(水)まで受け付けます。

このたび公益財団法人佐藤陽国際奨学財団は、私費留学奨学生「秋募集」を行います。募集対象者(応募資格者)は奨学金受給開始時に学部2年生以上であることです。

募集期間終了日までに合格証明書の入手できない 2015 年 4 月入学の新編入生(学部生)及び新入生(大学院生)につきましては、2016 年 1 月に「春募集」として別途募集を行います。

申込書の記載にあたり、在籍(進学)大学・学年等につきましては、2015 年 10 月時点をご記入ください。2016 年 4 月に進学が決定している学生(合格証明書必須)のみ、2016 年 4 月時点の学年をご記入ください。

## I. 応募資格 (2015 年 10 月現在) (再応募も可能)

バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナムから来日し、文部科学省所轄大学の学部又は大学院に在籍する当該国の国籍を有する私費留学生で、下記の条件を満たす者(ただし、日本国籍を有する者、短期大学生及び研究生を除く。)

- ① 国際理解と親善に関心を持ち、当財団の交流会に必ず出席できる者  
(交流会は年 6 回、主に東京で開催。交通費支給)
- ② 学習奨励金等の名目の如何にかかわらず他の奨学支援団体等から奨学金又はそれに類する金品を受給していない者(研究助成金などを受給している場合は、事前に事務局に問い合わせること。貸与奨学金については応募可。)  
応募時に他の団体から奨学金又は奨学金に類する金品を受給している場合であっても、当財団の奨学金支給開始時(2015 年 10 月又は 2016 年 4 月)に、他の団体からの支給が終了している場合には、応募可能です。
- ③ 在留資格「留学:college student」を有する者
- ④ 日本で就業している親がいない者
- ⑤ 「博士」の学位を取得していない者
- ⑥ 課程の修学期間が奨学金支給開始時(2015 年 10 月又は 2016 年 4 月)より 1 年以上ある者  
ただし、当財団の奨学生である学部学生が応募する場合は、6ヶ月でも可とし、応募及び選考については奨学金支給終了予定月の半年前に行う。(該当する当財団の奨学生の応募書類は別書式になるので、事務局までお問い合わせください)
- ⑦ 勉学・研究に支障のない日本語能力を有する者
- ⑧ 奨学金受給開始時に学部 2 年生以上の者
- ⑨ 当財団の奨学生を終了後、SATOM として当財団の交流活動に積極的に協力できる者  
(SATOM(サトム)とは当財団の卒業生の総称です)

## II. 奨学金

1. 支給額	学部学生	月額 120,000 円
	大学院生	月額 180,000 円 (この他に学会出席補助金制度あり)

## 2. 支給期間

奨学金の支給開始時期は選考委員会が個別に決定します。

- ・ 2015年10月期生                      2015年10月から2017年9月までの2年間
- ・ 2016年4月期生                      2016年4月から2018年3月までの2年間

※ただし、採用時の課程修了までの標準修業年限とする。

2年以内に採用時在籍課程を卒業又は修了した場合(学部から修士、修士から博士へ進学など)は、その時点で支給終了となる。(例:学部4年生、修士2年生の場合、支給期間は1年間となる。)

※博士後期課程採用者について

- ・ 課程修了までの期間。
- ・ 支給期間中、定期的に選考委員会による研究状況の確認を行い、標準修業年限内に博士号の取得が困難と判断された場合は、支給を打ち切ることがある。

3. 支給方法    支給は2ヶ月に一度、2ヶ月分を本人名義の口座に振り込む。

## III. 募集人数

約 20名

## IV. 書類受付期間

2015年8月20日(木)～2015年8月25日(火)必着

※ただし、2015年10月及び2016年4月期入学の新編入生(学部生)及び新入生(大学院生)に限り9月16日(水)まで受け付けます。

## V. 応募書類

奨学金受給開始時に在籍する課程の提出書類を添付してください。

○:必須

応募書類	用紙	学部	修士	博士	備考
奨学生申込書	別紙①	○	○	○	日本語 自筆
履歴書 1・2	別紙②	○	○	○	日本語 自筆
推薦状	別紙③	○	○	○	英語の場合は日本語訳を添付 ※指導教員により厳封のこと
評価書	別紙④	—	—	○	
エッセイ	別紙⑤	○	○	○	日本語 自筆 (所定用紙 A4 2枚)
学業成績表		○	○	○	資料 I 参照
研究実績	A4	—	○	○	日本語 ワープロ可 資料 II 参照
研究計画書	A4	—	○	○	日本語 ワープロ可 資料 II 参照 1枚
在学証明書		○	○	○	新入・新編入の場合は「合格証明書」もしくは入学の内定を証明できる書類(コピー可)

※ 別紙②「履歴書 1」の「語学能力(日本語)」の欄は選考において重視する。

※ 別紙③「推薦状」は、指導教員記入のこと。ただし、指導教員が決まっていない学生に限り、その学生をよく知っている人物が記入することを認める。

※ 代筆不可。ひらがな可。

※ 応募書類は返却しません。

## VI. 応募方法

2015年10月に在籍する大学の留学生課を窓口として、「V. 応募書類」を書類受付期間内に当財団宛に郵送のこと。書類不備及び応募者個人からの直接郵送の場合は無効とする。

※新編入生(学部学生)及び新入生(大学院生)の応募に関しては、在籍学校を窓口とすることも可とする。

### 【留学生課からの応募方法について】

下記の点に注意し、留学生課を窓口として応募書類を一括して財団事務局宛に提出ください。

#### 1. 長形 3号封筒 (留学生課住所・担当者名を明記の上、82円切手貼付) …………… 2通

財団から留学生課へ受付番号等を一括送付する際に使用する。大学毎に2通同封すること。

#### 2. 応募書類(厳封書類除く)の中に A4 サイズ以外の書類がある場合は A4 サイズにコピーしたものを、原本とともに同封すること。

両面コピー不可、ホチキス留め不可。

#### 3. 厳封書類は、応募書類の一番上にクリップで添付すること。

書類間に厳封書類を挟まないこと。

### 【応募書類送付先】

〒153-0064

東京都目黒区下目黒 1-7-1

公益財団法人佐藤陽国際奨学財団 事務局

## VII. 選考及び結果発表

一次選考 書面選考

- ・ 一次選考の結果は、10月5日(月)に留学生課宛に発送する。

二次選考 面接 10月24日(土)または10月25日(日)に東京にて実施予定。(交通費支給)

- ・ 面接は日本語で行う。
- ・ 二次選考の要領は一次選考結果通知後、対象者の留学生課宛に郵送する。
- ・ 二次選考の結果は、10月27日(火)に留学生課宛に発送する。

※選考の結果は、一次選考(10月5日発表)、二次選考(10月27日発表)ともに、発表日の午前10時より財団のホームページ(<http://www.sisf.or.jp>)に合格者の受付番号を掲載するが、郵送にて通知する「選考結果」で最終確認をすること。なお、応募者は受付番号を事前に留学生課に確認すること。

※合格した学生は、11月14日(土)の認証式の出席が必須となる。

## VIII. 留意事項

奨学生が下記の各号のいずれかに該当する場合は、奨学金の支給を停止することがある。  
(「奨学生規則」を当財団のホームページ(<http://www.sisf.or.jp>)で事前に確認してください)

- ① 交流会を無断で欠席した場合
- ② 「生活報告書」を期限内に提出しなかった場合
- ③ 日本を年間45日以上離れた場合(研究目的の場合は90日まで)
- ④ 病気その他の理由により修学または研究を継続できない場合
- ⑤ 指導教員から修学または研究の継続が不相当とされた場合
- ⑥ 学業成績が不良の場合
- ⑦ 休学・転学の場合(出産、育児による休学を除く)
- ⑧ 法律や社会秩序に反する行為を行った場合
- ⑨ 財団の名誉を傷つける行為をした場合

### 【個人情報の保護について】

応募書類に記載された内容は、個人情報として取り扱い奨学生選考の目的にのみ使用します。ただし下記の場合は、関係者に対して個人情報が開示されることがありますのでご了承ください。

- ① 選考のため、選考委員へ応募書類を開示する場合
- ② 重複支給の確認のため、大学担当者及び奨学団体に「合格者一覧」を提供する場合

### 【問い合わせ先】

〒153-0064

東京都目黒区下目黒 1-7-1

公益財団法人佐藤陽国際奨学財団 事務局

電話: 03-5487-2775

E-MAIL: [sisf@sato-global.com](mailto:sisf@sato-global.com)

# 奨学生申込書

別紙①

A)B)C)当てはまるものに、○をしてください。

2015年10月1日時点で奨学金を受給していますか。 いいえ → **A) 応募可**  
はい ↓  
 2016年4月1日時点で奨学金を受給していますか。 いいえ → **B) 応募可**  
はい → **C) 応募不可**

財団使用欄  
 受付日: 20\_\_\_\_\_  
 番号: \_\_\_\_\_

**写真添付(カラー)**  
 (3ヶ月以内に撮影したものを貼付のこと)  
 5.0×3.5cm、上半身、正面、脱帽、裏面に氏名を記入のこと

氏名	カタカナ			当財団奨学生経験	有・無
	パスポート記載の英文			性別	男・女
	母国語での表記			年齢(2015年10/1時点)	歳
生年月日	19	年	月	日	日本在留年数(延べ) 年
E-mail Address	_____@_____				
電話番号	( )	-	国籍		
現住所	〒			最寄り駅 _____ 線 駅	
在籍(進学) 大学又は大学院	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 在籍 <input type="checkbox"/> 進学		<input type="checkbox"/> 学部 ( ) 年 <input type="checkbox"/> 修士 <input type="checkbox"/> 博士		
	<input type="checkbox"/> 学部 <input type="checkbox"/> 研究科		入学年月 _____ 年 _____ 月		
	<input type="checkbox"/> 学科 <input type="checkbox"/> 専攻		卒業予定年月 _____ 年 _____ 月		
指導教員名					
修学使用言語	日本語 ・ 英語 ・ その他 ( _____ 語)				
専攻分野分類	人文科学 ・ 社会科学 ・ 理工農学 ・ 医歯薬保健学 ・ 教育学 ・ 芸術学 ・ その他				
留学生 担当部署 (申請窓口が記入)	担当部署名(上記在籍大学以外からの申請は申請学校名を明記):		電話 ( ) -		
	担当者名		FAX ( ) -		
	住所 〒				
提出資料の有無	(学部学生) 日本留学試験に関する証明書		(大学院生) 研究実績		
	有 <input type="checkbox"/> 添付あり <input type="checkbox"/> 添付なし <input type="checkbox"/> 無		有 <input type="checkbox"/> 添付あり <input type="checkbox"/> 添付なし <input type="checkbox"/> 無		

申込日 2015年 月 日

**【受付番号票】** (大学名、氏名を記入のこと)

申請大学名	氏名(カタカナ)
大学	様

奨学生申込書を \_\_\_\_\_ 番で受け付けました。

受付年月日 \_\_\_\_\_

履歴書-1

氏名(カタカナ): \_\_\_\_\_

学歴	No.	期 間	学校名	課程	所在地 (国・都市名)	専攻科目	経歴	奨学金 受給
	1	年 月から 年 月まで	高校				卒業・中退	有/無
	2	年 月から 年 月まで		学・修・博・他			編入・入学 卒業・中退	有/無
	3	年 月から 年 月まで		学・修・博・他			編入・入学 卒業・中退	有/無
	4	年 月から 年 月まで		学・修・博・他			編入・入学 卒業・中退	有/無
	5	年 月から 年 月まで		学・修・博・他			編入・入学 卒業・中退	有/無
	6	年 月から 年 月まで		学・修・博・他			編入・入学 卒業・中退	有/無
	7	年 月から 年 月まで		学・修・博・他			編入・入学 卒業・中退	有/無
「中退」の場合は、理由を記入。								
職歴	期 間	勤務先	所在地 (国・都市名)	職務内容 (在籍状況)				
	年 月から 年 月まで					在籍・休職・退職		
	年 月から 年 月まで					在籍・休職・退職		
	年 月から 年 月まで					在籍・休職・退職		
資格・免許	受賞歴		特技					
語学力					過去における日本の在住履歴			
(日本語) 日本語以外で修学している学生は、日本語への取り組みを必ず記入すること。			(英語)					
			(その他語学力)					
国際交流、社会貢献活動の経験 (具体的に書くこと) ※必須								

【記入の注意点】

- ・ 「学歴」は高等学校から現在に至るまでを記入すること。書く欄が足りない場合は、別途(A4 サイズ)にて記入し、あわせて提出すること。
- ・ 「学歴」は空白期間がないように記入すること。日本語学校在籍、研究生の期間についても記入すること。

履歴書-2

氏名(カタカナ): \_\_\_\_\_

・現在・過去に当財団の奨学生であった家族・親戚がいたら、家庭状況の表右の欄に○をつけること。

・家族の他に日本に在留する親戚(おじ、おば、いとこなど)がいる場合は「家庭状況欄」に記入すること。

家庭状況	氏名	国籍	年齢	現住所(国・都市名)	現在の勤務先・学校名	当財団奨学生経験
	配偶者					
	子供					
	父					
	母					
	兄弟姉妹					
経済状況	収入	仕送り	有 ・ 無		年額	円
		受給中の奨学金	有 ・ 無	受給期間	受給金額	
		名称	( 年 月 ~ 年 月 )		月額	円
		名称	( 年 月 ~ 年 月 )		月額	円
		アルバイト、その他給与(内容: )			月額	円
	配偶者の収入	勤務先 ( ) 仕事の内容 ( )			月額	円
		受給中の奨学金	有 ・ 無	受給期間	受給金額	
		名称	( 年 月 ~ 年 月 )		月額	円
		名称	( 年 月 ~ 年 月 )		月額	円
	住居	賃貸住宅・寮・その他 ( )	一人住まい・( )人住まい		月額	円
	授業料	<input type="checkbox"/> 全額免除	( 年 月 ~ 年 月 )	(免除額 )	自己負担授業料	
		<input type="checkbox"/> 一部免除	( 年 月 ~ 年 月 )	(免除額 )		
<input type="checkbox"/> 全額自己負担				年額	円	
過去5年間に受給した奨学金および研究助成金の実績 (名称・受給期間・受給月額)						
併願状況 (奨学金に類するもの全て記入してください)	申請先				結果発表月日	
					月 日 発表	
					月 日 発表	



記入例

奨学生申込書

別紙①

A)B)C) 当てはまるものに、○をしてください。

2015年10月1日時点で奨学金を受給していますか。  いいえ  **A) 応募可**

はい ↓

2016年4月1日時点で奨学金を受給していますか。  いいえ  **B) 応募可**

はい ↓  **C) 応募不可**

財団使用欄  
 受付日: 20\_\_\_\_  
 番号: \_\_\_\_\_

**写真添付(カラー)**  
 (3ヶ月以内に撮影したものを貼付のこと)  
 5.0×3.5cm、上半身、正面、脱帽、裏面に氏名を記入のこと

氏名	カタカナ	サトウ イチロウ		当財団奨学生経験	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
	パスポート記載の英文	ICHIRO SATO		性別	<input checked="" type="radio"/> 男・女
	母国語での表記	佐藤 一郎		年齢(2015年10/1時点)	29 歳
生年月日	1985年12月14日		日本在留年数(延べ)	8 年	
E-mail Address	1234 @ 5678.com				
電話番号	( 03 ) 1234 - 5678		国籍	タイ	
現住所	〒000-0000 東京都目黒区00-00-0		最寄り駅	JR山手 目黒 <small>線 駅</small>	
在籍(進学) 大学又は大学院	<input type="checkbox"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 在籍 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 工学 <input type="checkbox"/> 学部 <input checked="" type="checkbox"/> 研究科		<input type="checkbox"/> 学部 <input checked="" type="checkbox"/> 修士 ( 1 ) 年 <input type="checkbox"/> 博士		
	○○ <input type="checkbox"/> 学科 <input checked="" type="checkbox"/> 専攻		入学年月 2015 年 4 月		
	指導教員名 ○山 ○子		卒業予定年月 2017 年 3 月		
修学使用言語	日本語 ・ <input checked="" type="radio"/> 英語 ・ その他 ( _____ 語)				
専攻分野分類	人文科学 ・ 社会科学 ・ <input checked="" type="radio"/> 理工農学 ・ 医歯薬保健学 ・ 教育学 ・ 芸術学 ・ その他				
留学生 担当部署 (申請窓口が記入)	担当部署名(上記在籍大学以外からの申請は申請学校名を明記): 留学生課		電話 ( 03 ) 5600 - 000X		
	担当者名 ○川 ○郎		FAX ( 03 ) 5600 - 0000		
	住所 〒000-0000 東京都○○区00-1				
提出資料の有無	(学部学生) 日本留学試験に関する証明書 有 <input checked="" type="checkbox"/> [添付あり] ・ 無 <input type="checkbox"/> [添付なし]		(大学院生) 研究実績 有 <input checked="" type="checkbox"/> [添付あり] ・ 無 <input type="checkbox"/> [添付なし]		

申込日 2015年 8 月 3 日

**【受付番号票】** (大学名、氏名を記入のこと)

申請大学名	氏名(カタカナ)
○○ 大学	サトウ イチロウ 様

奨学生申込書を \_\_\_\_\_ 番で受け付けました。 受付年月日 \_\_\_\_\_

履歴書-1

記入例

氏名(カタカナ): サトウ イチロウ

学歴	No.	期 間	学校名	課程	所在地 (国・都市名)	専攻科目	経歴	奨学金 受給	
	1	2002年4月から 2005年3月まで	〇〇 高校		タイ・バンコク		卒業・中退	有/無	
	2	2005年4月から 2007年3月まで	〇▲ 大学	学・修・博・他	タイ・バンコク	工学	編入・入学 卒業・中退	有/無	
	3	2009年4月から 2011年3月まで	〇〇 日本語学校	学・修・博・他	日本・東京		編入・入学 卒業・中退	有/無	
	4	2011年4月から 2015年3月まで	〇〇 大学	学・修・博・他	日本・東京	工学	編入・入学 卒業・中退	有/無	
	5	2015年4月から 年 月まで	〇〇 大学大学院	学・修・博・他	日本・東京	工学	編入・入学 卒業・中退	有/無	
	6	年 月から 年 月まで		学・修・博・他			編入・入学 卒業・中退	有/無	
	7	年 月から 年 月まで		学・修・博・他			編入・入学 卒業・中退	有/無	
「中退」の場合は、理由を記入。 ○▲大学の中退理由は・・・・・・・・・・のためです。									
職歴	期 間	勤務先	所在地 (国・都市名)	職務内容 (在籍状況)					
	2007年4月から 2009年1月まで	〇〇会社	タイ・バンコク	自動車の整備		在籍・休職・退職			
	年 月から 年 月まで					在籍・休職・退職			
	年 月から 年 月まで					在籍・休職・退職			
資格・免許	普通自動車免許		受賞歴	〇〇大学弁論大会優勝 (2014年12月)		特技	・ 読書 ・ バトミントン		
語学力				過去における日本の在住履歴					
(日本語) 日本語以外で修学している学生は、日本語への取り組みを必ず記入すること。 ・ 日本語検定一級 (2011年7月)			(英語) TOEIC 840点/990点 (2014年6月)		・ 1995年~1997年の2年間 親の海外赴任のため 静岡に暮らしていました。				
			(その他語学力) なし						
国際交流、社会貢献活動の経験 (具体的に書くこと) ※必須									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 〇〇国際交流団体の文化交流事業にボランティアとして協力</li> <li>・ △△NPOによる被災者支援活動にボランティアとして毎日参加 (2012.3~現在)</li> <li>・ 地域のタイ語ボランティアとして登録</li> </ul>									

【記入の注意点】

- ・ 「学歴」は高等学校から現在に至るまでを記入すること。書く欄が足りない場合は、別途(A4サイズ)にて記入し、あわせて提出すること。
- ・ 「学歴」は空白期間がないように記入すること。日本語学校在籍、研究生の期間についても記入すること。

## 履歴書-2

## 記入例

氏名(カタカナ): サトウ イチロウ

・現在・過去に当財団の奨学生であった家族・親戚がいたら、家庭状況の表右の欄に○をつけること。

・家族の他に日本に在留する親戚(おじ、おば、いとこなど)がいる場合は「家庭状況欄」に記入すること。

家庭状況	氏名	国籍	年齢	現住所(国・都市名)	現在の勤務先・学校名	当財団奨学生経験	
	配偶者	サトウ ミチコ	タイ	25	日本・東京	○△大学工学部4年	
	子供	サトウ アイ	タイ	1	日本・東京		
	父	サトウ ハジメ	タイ	60	タイ・バンコク	○○会社勤務	
	母	サトウ ハナコ	タイ	58	タイ・バンコク		
	兄弟姉妹 兄	サトウ ヒロシ	タイ	32	タイ・チェンマイ	○○大学講師	
	伯父	サトウ タロウ	タイ	62	日本・大阪	△○会社勤務	

配偶者が学生の場合は  
学部等詳しく記入下さい

経済状況	収入	仕送り	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無		年額	円
		受給中の奨学金	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	受給期間	受給金額	
		名称	( 年 月 ~ 年 月 )		月額	円
		名称	( 年 月 ~ 年 月 )		月額	円
		<input checked="" type="radio"/> アルバイト、その他給与(内容: <b>新聞配達</b> )			月額	50,000 円
	配偶者の収入	勤務先 ( <b>スーパーサトウ</b> ) 仕事の内容 ( <b>レジ</b> )			月額	50,000 円
		受給中の奨学金	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	受給期間	受給金額	
		名称 <b>○○奨学財団</b>	(2014年 4 月 ~ 2015年 3 月)		月額	80,000 円
		名称	( 年 月 ~ 年 月 )		月額	円
	住居	賃貸住宅 ・ <input checked="" type="radio"/> 寮 ・ その他 ( )	一人住まい ・ ( 3 ) 人住まい		月額	10,000 円
授業料	<input type="checkbox"/> 全額免除	( 年 月 ~ 年 月 )	(免除額 )	自己負担授業料		
	<input checked="" type="checkbox"/> 一部免除	(2015年 4 月 ~ 2015年 9 月)	(免除額 200,000)			
	<input type="checkbox"/> 全額自己負担			年額	380,000 円	

過去5年間に受給した奨学金および研究助成金の実績 (名称・受給期間・受給月額)

○○奨学財団 2013.4~2014.3 (月額10万円)

併願状況 (奨学金に類するもの全て 記入してください)	申請先	結果発表月日
	○○奨学財団	



## 評価書 (博士課程の学生のみ)

学生氏名 \_\_\_\_\_

これまで指導してこられた学生の中での相対評価として下記の数字を用いて空欄にご記入ください。

**5:トップレベル 4:優れている 3:平均レベル 2:努力不足 1:劣っている**

①研究者としての適性／

探求心が強く、自発的に研究を進めると同時にリーダーシップを発揮する。

②研究者としての能力／

高度な実験技術や正確なデータ収集力、論理的な文章力、プレゼンテーション力がある。

③発想の独創性／

当該分野の研究を大きく前進させる着眼点や発想がある。

④研究者として特記すべき秀でた能力があればご記入ください。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

⑤貴大学の博士号取得の要件と、当該学生の博士号取得の見込み時期及びその可能性をご記入ください。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

※推薦状記入者と同じ方がご記入ください。  
※厳封にて提出願います(ホチキス留め不要)


<b>自筆必須</b>
-------------

□ エッセイ (600字×2枚)

下記の 3 つ全ての要素を含んだエッセイをあなたの言葉で書いてください。右下の空欄にページ数を記入ください。

- 1. (出発点) 日本に留学した理由 (はっきりとした専攻がある場合、その専攻を選んだ理由を含む)
- 2. (現在) 在籍(進学) 大学でその専攻を選んだ理由 (個性的に) 記入日 2015 年 月 日
- 3. (将来) 留学後の自分の進路・将来の夢



氏名(カタカナ)

5

10

15

20

25

## 学業成績表の提出について

- ・ 下表に該当する学業成績表を提出すること
- ・ 日本で発行される学業成績表は直近のオリジナルを提出すること
- ・ 母国の学業成績表など取り寄せなければならない場合の成績表はコピー提出可。  
ただし、母国の学業成績表については必ず「和訳」もしくは「英訳」を添付すること

2015年10月 在籍(進学)課程 (2016年4月進学する大学院生のみ、 2016年4月時の学年として読み替えて下 さい。)		下記に該当する 学業成績表を全て提出	説明
学部生 ※	春入学 2年生	① 学業成績表	高校在籍期間中全ての学業成績表と在籍大学の直近まで全ての学業成績表
	秋入学 2年生 3年生	② 日本留学試験に関する 証明書 (コピー可)	日本留学試験に関する証明書がない場合は、奨学生申込書(別紙①)の「提出資料の有無」の「日本留学試験に関する証明書」欄内の無に○をつけること
	春入学 3年生以上 秋入学 4年生	①学業成績表	在籍大学の直近まで全ての学業成績表
大学院生(修士・博士) ※		①学業成績表	学部1年生から直近まで全ての学業成績表

※高等専門学校もしくは専門学校からの編入生(編入経験のある大学院生含む)は、応募課程に係わらず高等専門学校もしくは専門学校の学業成績表も提出すること。

提出する学業成績表が、『別紙②履歴書 1:学歴欄』に記載されたどの期間に該当するかがわかるように、記入例を参考に学業成績表にNo.を記入して提出すること。

【記入例】『別紙②履歴書 1:学歴欄』に  
該当するNo.を左上に記載 →

No.1

学業成績表

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

## 研究実績及び研究計画書の記載内容について

下記書類は、それぞれ「名前」を記入して提出ください。

### □研究実績

(博士号の取得の要件に該当する研究実績には「論文題名」の横に「博士号該当要件」と明記ください。)

- ・ 日本語 ワードプロ可 A4 サイズ
- ・ 下記 4 項目で該当するものを書いてください(何件書いても可)
- ・ 著者及び発表者が複数の場合は全員の名前を書き、ご自分の名前には下線を引いてください。

#### ①公刊論文 (レフリー付)

論文題名／著者(全員)／ジャーナル名／出版社／  
発表年／巻／ページ(最初と最後のページ)

#### ②公刊論文 (レフリーなし)

論文題名／著者(全員)／ジャーナル名／出版社／  
発表年／巻／ページ(最初と最後のページ)

#### ③学術発表(国内)

論文題名／発表者(全員)／学会名／開催場所／  
ポスター発表 or 口頭発表／発表年月

#### ④学術発表(海外)

論文題名／発表者(全員)／学会名／開催場所／  
ポスター発表 or 口頭発表／発表年月

- ・ 修士新 1 年生で実績が無い場合は、学部課程の卒論のサマリーも可とします(A4 サイズ 1 枚にまとめること(必須)。それでも実績が無い場合は、奨学生申込書(別紙①)の「提出資料の有無」の「研究実績」欄内の無に○をつけること

### □研究計画書

- ・ 研究要旨を含むこと
- ・ A4 サイズ1枚にまとめること (必須)
- ・ 日本語 ワードプロ可 図表使用可
- ・ 専攻、研究テーマについて、一般の人にも分かるようにやさしく書くこと